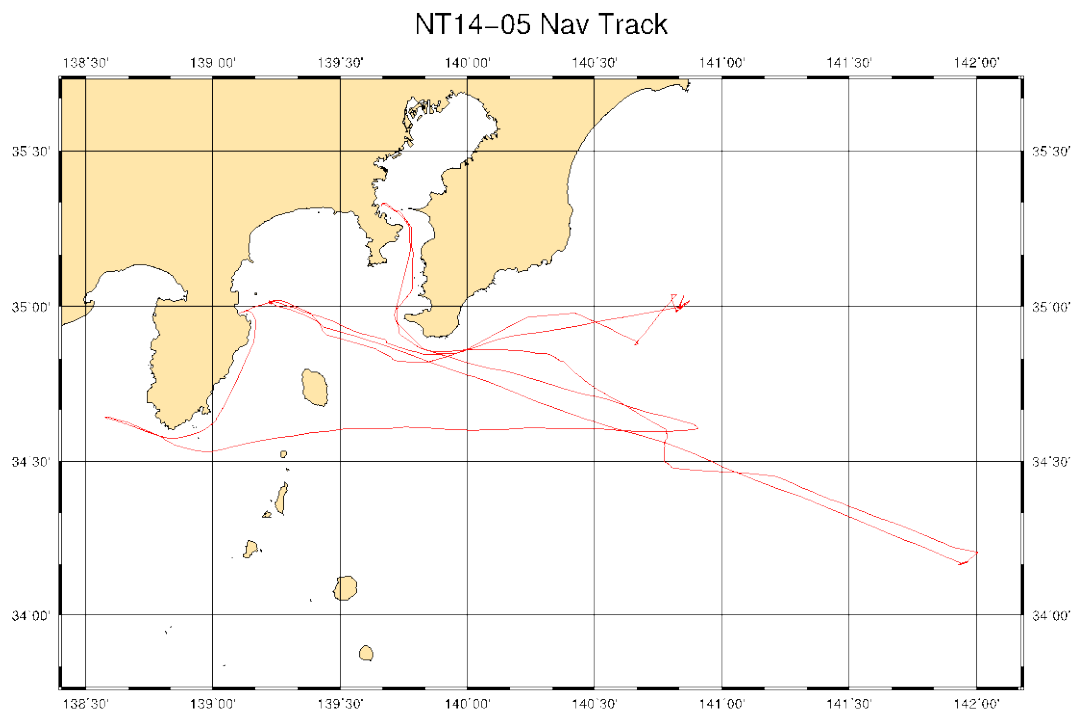


提出日： 2014年 5月 8日

クルーズサマリー

1. 航海情報

- 航海番号：NT14-05
- 船舶名：R/V なつしま
- 航海名称：相模湾初島沖における生物調査及び房総沖における地震観測
- 首席研究者：生田 哲朗（海洋研究開発機構）
- 課題代表研究者：
 - 課題1：生田 哲朗（海洋研究開発機構）
 - 課題2：塩原 肇（東京大学）
- 研究課題名：
 - 課題1：シマイシロウリガイ細胞内共生菌の伝達・分配様式の解明
 - 課題2：次世代の最先端海底地震・傾斜変動観測に向けた技術開発
- 航海期間：平成26年4月2日（水）～平成26年4月8日（火）までの7日間
- 出港地～寄港地～帰港地：横須賀（住友重工）～横須賀（住友重工）
- 調査海域名：
 - 課題1：相模湾初島沖
 - 課題2：房総沖 P1a, P1b, 三重会合点（P2）
- 調査マップ：



2. 実施内容

本調査航海は、2研究課題の乗り合わせで実施し、課題1では相模湾初島沖にて2潜航日、課題2では房総沖にて1潜航日および1作業日の作業を行った（計7日間の航海日）。課題1ではシロウリガイ類、シンカイヒバリガイ類、ハオリムシ類などのサンプル採取を行なった他、環境データとして海底泥サンプルや海水の採取を行なった。また、課題2では昨年のNT13-07航海で設置した新型広帯域地震・傾斜計と流向流速計、新方式超深海海底地震計の回収、設置中の地震圧力計の位置決めを行なった。詳細な解析は今後行ない、研究成果として公表する予定である。